

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）企業間の連携として、取引先のテレワーク導入支援や以下の対策を実施して参ります。

当社は、「挑戦と創造」の精神のもと、「もっと社会に役立つ、もっとお客様に喜んでいただける、もっと地球に優しい企業グループ、そして「ゆとりとやりがい」」を基本方針として、持続可能な社会の発展に貢献して参ります。その為にはパートナー会社の皆様との共存共栄が必要不可欠であり、当社重点技術分野を定期的にパートナー会社の皆様と共有することで、相互発展に繋がる対等なパートナーシップを構築するとともに、これまで培ってきた技術とソリューションを融合し、いままでにない付加価値と新たなビジネスチャンスを創出して参ります。

また、当社のビジョン“「IT × OT 分野のシステム／ソフト&サービスを提供するリーディングカンパニー」となり、お客様と社会に貢献”のもと、サプライチェーン全体の共存共栄に取り組んで参ります。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

当社は、毎年「パートナー会社感謝会」を全国の主な事業拠点において開催し、情報交換・親睦の場とすることで、パートナー会社の皆様との相互発展に繋がる良好な関係を構築することに取り組んで参ります。また、当社は発注書面等を電子化することでパートナー会社のグリーン化・情報化を支援、長期的な見通しのきく当社注力分野を定期的にパートナー会社に共有し、パートナー会社の経営安定化を支援するとともに、健康経営に関する取組み事例やノウハウを積極的に開示するなど、サプライチェーン全体の課題解決に取り組んで参ります。

2024 年 4 月 9 日

（2025 年 7 月 1 日 代表者変更による更新）

（2026 年 1 月 1 日 内容変更による更新）

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

富士ソフト株式会社
企 業 名

代表取締役社長執行役員 兼 CEO 室岡 光浩
役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。